



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3丁目1-3 ☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443
○県議会執務室 〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1 県議会内 ☎025-280-5475

新潟県男女共同参画計画の学習懇談会に参加



9/4話を聞く平あや子(左)、遠藤れい子県議(右)

9月4日、遠藤れい子県議は平あや子さんとともに、東京JAC・新潟主催の県知事政策局男女平等・共同参画推進室職員との懇談会に参加しました。県の担当職員から第4次新潟県男女共同参画計画の概要や、今年度の事業計画について説明を受けたあと、意見交換を行いました。新潟県においては、自立相談支援機関における新規相談件数の増加、自殺者の増加など、コロナ禍での女性への深刻な影響が様々な形で現れています。



【遠藤れい子のコメント】
県が女性の声をしっかり受け止め、実態を踏まえた支援策を講ずるよう私も頑張るべきです。

9月2日、燕市役所で「県央地域の医療再編について」住民説明会が開かれました 患者・住民の心配が不安がつぎつぎ質問に！



9月2日 燕市役所で開かれた住民説明会

9月2日、遠藤れい子県議は燕市役所で行われた県福祉保健部、病院局の「県央地域の医療再編について」の住民説明会に参加しました。会場いっぱい参加者から次々に質問が。「燕労災にかかりつけの人はどうなる?」「基幹病院は恩賜会済生会病院と同様に無料低額診療を行うのか?」「精神疾患を合併している方の身体疾患に対応してくれるのか?」「吉田病院のスタッフは確保できるのか?」「感染症の対応はどうなるのか?」

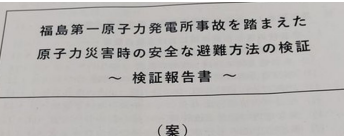
「高齢者が増えれば病気の方が増える。ベッド数が減って大丈夫なのか?」などなど。県はホームページに回答を載せると返答しました。

【遠藤れい子のコメント】
ようやく開かれた住民説明会。県は住民の声を良く聞くとともに、再編に伴うこれらの課題をしっかりと解決してほしいと思います。

私も医療の専門家として、県に提言していきます。引き続き皆様の声を私遠藤れい子にもお寄せください。共に、頑張りましょう!

避難検証委員会が報告書

9月3日、「原子力災害時の避難方法に関する検証委員会」が開かれ、6年間24回の議論を経て、検証報告書がとりまとめられました。傍聴した遠藤県議は、報告書は課題抽出にとどまっている。県民が安全に避難ができるよう、引き続き注視したい。



弔意の強制につながる
国葬には反対です